Energia

報　道　資　料

平成20年12月26日
中国電力株式会社

島根原子力発電所「耐震安全性評価結果中間報告書」に係る
原子力安全・保安院の評価について

当社は，平成18年に改訂された「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」に照らした島根原子力発電所の耐震安全性評価を実施しており，本年3月28日に島根原子力発電所1，2号機の耐震安全性評価結果中間報告書として，地質調査結果，基準地震動策定結果および原子炉を「止める」「冷やす」，放射性物質を「閉じ込める」に係る安全上重要な機能を有する主要8施設の耐震安全性評価結果を原子力安全・保安院に報告しています。

（3月28日お知らせ済み）[PDF:826KB]

本日，原子力安全・保安院から，中間報告書における耐震上考慮する宍道断層の長さを約22kmと評価したこと等の地質調査結果，宍道断層等から想定される基準地震動Ss-1と追加で設定した基準地震動Ss-2の策定結果および基準地震動による主要8施設の耐震安全性評価結果が妥当との評価結果を受領しましたのでお知らせします。

今後は，主要8施設以外の施設，地盤等の耐震安全性評価を継続実施してまいります。

当社は，引き続き，耐震安全性評価結果を踏まえ，耐震裕度向上工事を計画的かつ確実に実施し，耐震安全性をより一層高め，皆さまにご安心いただける発電所となるよう取り組んでまいります。

以上

関連リンク
- 原子力発電（環境@エネルギー）